

- 160) 中西浩一 第II部 ARPKD (常染色体劣性多発性嚢胞腎) 監修 松尾清一 編集 堀江重郎 多発性嚢胞腎診療ガイド Q&A pp119-139 2011.10.1
- 161) 中西浩一, 吉川徳茂 【子どもの臨床検査症候から診断・治療へ】 症候からみる臨床検査の進めかた 浮腫(解説/特集) 小児科診療(0386-9806)74 巻増刊 Page21-28(2011.04)
- 162) 中西浩一, 吉川徳茂 【小児の酸塩基平衡 Q&A-異常へのアプローチ-】 治療 アルカリ血症に対する補正輸液(Q&A/特集)小児科学レクチャー(2186-0254)1 巻1号 Page174-180(2011.04)
- 163) 中西浩一, 吉川徳茂 【輸液 Q&A】 アニオンギャップとはなんですか?(解説/特集) 小児内科(0385-6305)43 巻4号 Page680-682(2011.04)
- 164) 中西浩一, 吉川徳茂 Alport 症候群と家族性良性血尿の異同 編集 金子一成 50 の典型例で学ぶ小児の腎泌尿器疾患 pp46-49 2011.6.10
- 165) 中西浩一, 吉川徳茂 Drash 症候群 編集 金子一成 50 の典型例で学ぶ小児の腎泌尿器疾患 pp110-114 2011.6.10
- 166) 小椋雅夫, 伊藤秀一: 夜尿・遺尿. 今日の治療と看護 第3版 (in press)
- 167) ハリエットレーンハンドブック第2版: 第19章 p.476-483 翻訳 (in press)
- 168) 宇田川智宏, 伊藤秀一: 【腎疾患治療マニュアル2012-13】尿細管疾患 尿細管間質性腎炎 薬剤・重金属による腎障害. 腎と透析 72 増刊号; 411-415, 2012
- 169) 岡田はるか, 服部淳, 井口梅文, 益田博司, 小林由典, 小穴慎二, 阪井裕一, 賀藤均, 伊藤秀一, 阿部淳: 書書いた医療免疫グロブリン療法不応でインフリキシマブ投与を行った川崎病再発例とその経過. 心臓 44: 623-624, 2012
- 170) 亀井宏一, 伊藤秀一, 守本倫子: 腎疾患治療マニュアル2012-13 各論 症候と検査への対応の仕方(診断) 15. 聴力障害. 腎と透析 72 増刊号 ; 101-104, 2012
- 171) 亀井宏一, 伊藤秀一: 巣状分節性糸球体硬化症 小児疾患の診断治療指針, 小児内科 2012 増刊号; 44: 624-625.
- 172) 亀井宏一, 宮園明典, 佐藤舞, 石川智朗, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 伊藤秀一: 採尿を必要としないイヌリン血漿クリアランス法の試み. 日本小児腎不全学会雑誌 32: 265-268, 2012
- 173) 亀井宏一, 宮園明典, 佐藤舞, 石川智朗, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 伊藤秀一: 採尿を必要としない腎糸球体濾過量測定を試み. 日本小児科学会雑誌 116: 1869-1874, 2012
- 174) 亀井宏一, 石川智朗, 宮園明典, 佐藤舞, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 宇田川智宏, 田中秀明, 宇野光昭, 清谷知賀子, 森鉄也, 佐古まゆみ, 中村秀文, 伊藤秀一: 肝芽腫に対しカルボプラチン投与を行った慢性腎不全の1歳男児例. 日本小児腎不全学会雑誌 32: 157-159, 2012
- 175) 亀井宏一: 18章 腎・泌尿器・生殖器疾患 急性腎不全. 最新ガイドライン準拠小児科診断・治療指針, 中山書店, 2012: 686-688
- 176) 亀井宏一: 小児の腎機能検査の現状と問題点. 日本小児科学会雑誌 117: 11-20, 2013
- 177) 亀井宏一: 専門医をめざす! 小児科試験問題集増補版, 中山書店, 2012.4.3 増補版第1刷発行, p337-350
- 178) 亀井宏一: 第5章 これで安心 日常生活について. こどもの腎炎・ネフローゼ, 株式会社メディカルトリビューン, 2012: 141-156
- 179) 原田涼子, 長岡由修, 池宮城雅子, 山田剛史, 濱田陸, 坂井智行, 濱崎祐子, 石倉健司, 幡谷浩史, 本田雅敬. 強力な免疫抑制療法により寛解導入した肺出血合併急速進行性糸球体腎炎の3例. 日本小児腎不全学会誌. 2012; 32: 305
- 180) 戸川寛子, 中西浩一, 吉川徳茂: 髓質嚢胞腎. 腎臓症候群(第2版)-その他の腎臓疾患を含めて - 別冊日本臨床 新領域別症候群シリーズ

- 17:600-602, 2012.
- 181) 後藤美和, 二宮誠, 上村治, 松山健, 伊藤雄平, 幡谷浩史, 伊藤秀一, 山川聡, 石川智朗, 本田雅敬. 小児腎疾患患者に対する運動制限についてのアンケート調査. 日本小児腎臓病学会雑誌 2012; 25: 6-17
- 182) 後藤美和, 本田雅敬. 腎機能障害児に対する薬物治療とその問題点. 日本小児科学会雑誌 2012; 116: 827-834
- 183) 坂井智行, 幡谷浩史, 濱田陸, 山田剛史, 池宮城雅子, 長岡由修, 原田涼子, 濱崎祐子, 石倉健司, 本田雅敬, 後藤知英, 宮川正, 清水直樹. 腹膜透析管理中に PRES(Posterior reversible encephalopathy syndrome)による頭蓋内圧亢進のため開頭減圧術を要した1例. 日小児腎不全会誌. 2012; 32: 77
- 184) 三上直朗, 石倉健司. 新生児の腎疾患と遺伝. 周産期医学 2012; 42: 1167-1174
- 185) 山川聡, 二宮誠, 石川智朗, 後藤美和, 上村治, 本田雅敬. 慢性腎臓病 (CKD) への運動制限のエビデンス. 日本小児腎臓病学会雑誌 2012; 25: 19-26
- 186) 山田剛史, 原田涼子, 長岡由修, 池宮城雅子, 濱田陸, 坂井智行, 濱崎祐子, 石倉健司, 幡谷浩史, 本田雅敬. クロルヘキシジン消毒下における出口部感染症起因菌の変化. 日本小児腎不全学会雑誌 2012; 32: 75-76
- 187) 山田剛史, 濱崎祐子, 石倉健司. 【クローズアップ腎・泌尿器】 概念・研究の進歩 小児のCKDとeGFR評価小児内科. 2012; 44. 151-155
- 188) 小牧文代, 石倉健司. 【腎疾患治療マニュアル 2012-13】 糸球体疾患 微小変化型ネフローゼ症候群(小児). 腎と透析 2012; 72: 266-270
- 189) 小椋雅夫, 伊藤秀一: 米国 KDOQI ガイドラインの要点と日本の現状 16. 小児CKDの栄養管理. 腎と透析. 2012 ; 73 : 564-568
- 190) 小椋雅夫, 亀井宏一, 宮園明典, 佐藤舞, 藤丸拓也, 石川智朗, 松岡健太郎, 田中秀明, 笠原群生, 伊藤秀一: 国立成育医療研究センターにおける腎移植の特色と問題点. 日本小児腎不全学会誌 ; 2012 ; 32 : 125-129
- 191) 小椋雅夫: やさしくわかる 腎臓のしくみとはたらき. 国立成育医療研究センターBook シリーズ こどもの腎炎・ネフローゼ. メディカルトリビューン. 2012 ; 25-37.
- 192) 新井田麻美, 石倉健司, 腎臓症候群(第2版) 上-その他の腎臓疾患を含めて-】 先天性・遺伝性腎疾患 形態・位置・数などの異常 腎の形成異常(低形成・異形成腎を中心に). 日本臨床 別冊(腎臓症候群(上)) 2012; 485-491
- 193) 新井田麻美, 本田雅敬. 【クローズアップ腎・泌尿器】 概念・研究の進歩 小児期発症慢性腎不全藤田直也, 本田雅敬, 武田良淳, 齋藤美香, 稲葉彩. 小児高血圧の薬物療法のガイドラインの概説. 小児高血圧研究会誌 2012; 9: 13-24
- 194) 深川雅史, 横山啓太郎, 安藤亮一, 角田隆俊, 谷口正智, 藤井直彦, 風間順一郎, 駒場大峰, 庄司哲雄, 服部元史, 芦田明, 中山昌明, 小岩文彦, 柴垣有吾, 福本誠二: 慢性腎臓病に伴う骨・ネラル代謝異常の診療ガイドライン. 日本透析医学会雑誌 45:301-356, 2012
- 195) 石川智朗, 伊藤秀一: 【小児・思春期診療 最新マニュアル】 (4章)よくみられる疾患・見逃せない疾患の診療 腎尿路系疾患と生殖器疾患 尿路感染症. 日本医師会雑誌 141 特別1: S203-S204, 2012
- 196) 石川智朗, 佐藤舞, 藤丸拓也, 宮園明典, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一: ARSウイルス感染症により病態の悪化をきたしたステロイド抵抗性ネフローゼ症候群の4例. 日本小児腎不全学会雑誌 32 : 310-311, 2012
- 197) 村上睦, 阿部勝巳, 飯高喜久雄, 高橋英子, 本田雅敬, 新村文男, 松浦信夫, 茂呂修平. III章 管理と治療. 学校検尿のすべて 平成23年度改訂. 日本学校保健会編 財団法人 日本学校保健会 2012; P55-84, 東京

- 198) 田中百合子, 本田雅敬. 透析時の食事療法 (エネルギー, たんぱく質, 塩分など). 腎疾患治療のエビデンス第二版 小林正貴 南学正臣 吉村吾志夫編, 文光堂, 2012, P344-347, 東京
- 199) 島友子, 中西浩一, 吉川徳茂 【小児の診療手技 100】腎生検 小児科診療(0386-9806)75 巻増刊 Page286-290(2012.04)
- 200) 藤丸拓也, 伊藤秀一: 第 2 章 とことん解説 I ネフローゼ症候群. 成育医療研究センター Book シリーズ こどもの腎炎・ネフローゼ, 株式会社メディカルトリビューン. 39-82. 2012
- 201) 藤丸拓也, 伊藤秀一: 膀胱尿管逆流症. 小児・思春期診療 最新マニュアル. 株式会社中山書店. 205-206. 2012
- 202) 藤田直也, 本田雅敬, 武田良淳, 齋藤美香, 稲葉彩. 小児高血圧の薬物療法のガイドラインの概説. 小児高血圧研究会誌 2012; 9: 13-24
- 203) 本田貴実子, 秋岡祐子, 菅原典子, 上田博章, 藤井寛, 近本裕子, 服部元史: 低・異形成腎に対する腎代替療法の選択と開始時期の検討. 日本小児腎臓病学会雑誌 25:1-4, 2012
- 204) 柳原剛, 多田奈緒, 伊藤雄平, 高橋昌里, 服部元史, 松山健, 大友義之, 土屋正巳: 乳幼児検尿全国アンケート調査. 日本小児科学会雑誌 116 : 97-102, 2012
- 205) 濱谷亮子, 大津美紀, 菅原典子, 石塚喜世伸, 近本裕子, 秋岡祐子, 服部元史: 小児期に腎移植を受けた若年成人レシピエントの上腕一足首脈波伝搬速度 (baPWV) に関する検討. 日本小児腎臓病学会雑誌 25:12-17, 2012
- 206) 濱田陸, 幡谷浩史, 山田剛志, 坂井智行, 濱崎祐子, 石倉健司, 本田雅敬. 当院での PD 関連感染性腹膜炎の起炎菌調査ならびに empiric therapy の再考. 日小児 PDHD 研究会誌. 2012; 24: 19-22
- 207) 濱田陸, 幡谷浩史, 本田雅敬. 【AKI の管理 Q&A-救急・集中治療のための質問 237-】術後 AKI 手術後 AKI(小児). 救急・集中治療 2012; 24: 344-351
- 208) 宇田川智宏, 小椋雅夫, 亀井宏一, 尾田高志, 伊藤秀一. syndrome(PRES)で発症した容連菌感染後急性糸球体腎炎の一男児例 小児高血圧研究会誌 2011, 8 : 37-43
- 209) 乾あやの, 角田知之, 村山晶俊, 十河剛, 小松陽樹, 石倉健司, 伊地知園子, 伊藤秀一, 垣内俊彦, 原田知典. 小児の ductal plate malformation の臨床経過. 日本小児科学会雑誌 2011; 115:258
- 210) 亀井宏一, 佐藤舞, 石川智朗, 藤丸拓也, 堤晶子, 野田俊輔, 宇田川智宏, 小椋雅夫, 伊藤秀一: ステロイド投与による血清シスタチンC測定値への影響. 日本小児科学会雑誌 2011 ; 115 : 74-76
- 211) 亀井宏一, 堤晶子, 野田俊輔, 石川智朗, 佐藤舞, 藤丸拓也, 宇田川智宏, 小椋雅夫, 大橋牧人, 磯部英輔, 土井房恵, 川田容子, 源規安, 伊藤秀一: 無酢酸透析液が有用であった生後 5 ヶ月の男児例. 日本透析医学会雑誌 2011, 44 : 87-92
- 212) 亀井宏一, 伊藤秀一, 飯島一成. 採尿を必要としないイヌリンクリアランスの測定の試み 日本腎臓学会誌 2011, 53 : 181-188
- 213) 亀井宏一, 小椋雅夫, 佐藤舞, 石川智朗, 藤丸拓也, 宇田川智宏, 六車崇, 中川聡, 堀川玲子, 笠原群生, 伊藤秀一. 一歳未満の急性血液浄化療法 日本小児科学会雑誌 2011, 115 : 1307-131
- 214) 亀井宏一, 小椋雅夫, 佐藤舞, 石川智朗, 藤丸拓也, 宇田川智宏, 六車崇, 中川聡, 堀川玲子, 笠原群生, 伊藤秀一. 一歳未満の急性血液浄化療法 日本小児腎不全学会雑誌 2011, 31 : 229-231
- 215) 吉村めぐみ, 石倉健司. 【小児の酸塩基平衡 Q&A-異常へのアプローチ-】酸塩基平衡異常の分類 酸塩基平衡異常の分類 基礎と考え方. 小児科学レクチャー 2011; 1(1): 45-52

- 216) 佐藤舞, 藤丸拓也, 石川智朗, 宇田川智宏, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一, 堤晶子. 急性腎障害から回復することなく末期腎不全に移行した乳児の 3 例 日本小児腎不全学会雑誌 2011, 31: 89-92
- 217) 坂井智行, 池宮城雅子, 山田剛史, 松本真輔, 稲葉彩, 濱田陸, 濱崎祐子, 石倉健司, 幡谷浩史, 本田雅敬. 肺合併症をもつ PD 導入患児の予後. 日本小児 PD・HD 研究会雑誌 2011; 23: 21-22
- 218) 山川聡, 上村治, 永井琢人, 日比喜子, 山崎靖人, 山本雅紀, 中野優, 笠原克明, 谷風三郎, 吉野薫, 渡邊仁人. 一次性膀胱尿管逆流症 425 症例における grade 別の breakthrough infection の検討. 日児腎誌. 2011; 24: 19-26.
- 219) 山田剛史, 坂井智行, 池宮城雅子, 松本真輔, 稲葉彩, 濱田陸, 濱崎祐子, 石倉健司, 幡谷浩史, 本田雅敬. 小児腎性貧血患者の赤血球は大きい 日本小児腎不全学会雑誌; 2011, 31: 323-324
- 220) 山田剛史, 濱崎祐子, 石倉健司. 【ライフスパンからみた小児科診療】 慢性腎臓病. 小児内科 2011; 43(9): 1555-1557
- 221) 小椋雅夫, 亀井宏一, 堤晶子, 野田俊輔, 佐藤舞, 藤丸拓也, 石川智朗, 宇田川智宏, 伊藤秀一. 難治性ネフローゼ症候群におけるリツキシマブの恩恵 骨合併症の見地から 日本小児腎臓病学会雑誌 2011, 24: 31-35
- 222) 松尾清一, 川村哲也, 城謙輔, 宇都宮保典, 小此木英男, 宮崎陽一, 小池健太郎, 横尾隆, 松島雅人, 吉村光弘, 小倉誠, 堀越哲, 鈴木佑介, 古巣朗, 木村健二郎, 安田隆, 白井小百 0 合, 遠藤正之, 柴田孝則, 服部元史, 秋岡祐子, 平野景太, 片渕律子, 久野敏, 清水章, 橋口明典, 吉川徳茂, 富野康日己: IgA 腎症診療指針—第 3 版—. 日本腎臓学会誌 53:123-135, 2011
- 223) 松本真輔, 濱崎祐子, 吉村めぐみ, 稲葉彩, 岡本正二郎, 濱田陸, 坂井智行, 石倉健司, 幡谷浩史, 金子徹治, 本田雅敬. 小児の血液透析における長期留置用透析カテーテルの合併症と管理. 日本小児科学会雑誌 2011; 115(5): 943-947
- 224) 新井田麻美, 本田雅敬. 慢性糸球体腎炎・ネフローゼ症候群治療における免疫抑制薬(リツキシサン, MMF, TAC など) . Mebio. 2011, 28: 79-85
- 225) 谷口貴実子, 藤井寛, 大森多恵, 上田博章, 水谷誠, 古山政幸, 石塚喜世伸, 梶保祐子, 近本裕子, 秋岡祐子, 中西敏雄, 服部元史: 進行性の腹部大動脈狭窄を生じた Mid-Aortic Syndrome の 1 例. 日本小児科学会雑誌 115: 1073-1077, 2011
- 226) 池宮城雅子, 濱崎祐子, 山田剛史, 松本真輔, 濱田陸, 稲葉彩, 坂井智行, 石倉健司, 幡谷浩史, 本田雅敬. 腹膜透析管理中の難治性緑膿菌肺炎に対しトブラマイシン吸入が有効であった 1 例. 日本小児腎不全学会雑誌 2011; 31: 272-274
- 227) 田崎あゆみ, 上村治. 慢性腎臓病(CKD)を持つ子どもの移行に伴う問題点と対策. ナーシング・トゥデイ. 2011; 26: 37-43.
- 228) 日比喜子, 上村治, 永井琢人, 山川聡, 山崎靖人, 山本雅紀, 中野優, 笠原克明. 小児の尿中 $\beta 2$ -MG/Cr 比の基準値は年齢によって異なる. 日児腎不全誌. 2011; 31: 128-130.
- 229) 乳原善文, 香村衡一, 木村理, 嶋村剛, 田邊一成, 土谷健, 成田一衛, 中西浩一, 西尾妙織, 奴田原紀久雄, 野村信介, 花岡一成, 東原英二, 堀江重郎, 武藤智, 望月俊雄, 進行性腎障害に関する調査研究班多発性嚢胞腎分科会 厚生労働省進行性腎障害調査研究班 多発性嚢胞腎診療指針 2010 年 8 月(解説) 日本腎臓学会誌 (0385-2385)53 巻 4 号 Page556-583(2011.05)
- 230) 飯島一成, 佐古まゆみ, 木村利美, 服部元史, 亀井宏一, 野津寛大, 宍戸清一郎, 相川厚, 森田研, 後藤芳充, 和田尚弘, 大塚泰史, 長田道夫, 斉藤真梨, 本田雅敬, 土田尚, 中村秀文: 小児腎移植におけるミコフェノール酸モフェチルの多施設共同オープンラベル臨床試験—有効性・安全性, 薬物動態の評価—. 日本小児腎臓

病学会雑誌 24 : 36-46, 2011

231) 木村健二郎, 吉田雅治, 武曾惠理, 本田雅敬.

ネフローゼ症候群 Up to date—特に免疫抑制薬の進歩に焦点を当てて—. Nephrology Frontier, 2011, 10: 14-23

2. 学会

1) Ishikura K, Uemura O, Ito S, Wada N, Hattori M, Ohashi Y, Hamasaki Y, Tanaka R, Nakanishi K, Honda M. Pre-dialytic chronic kidney disease in children: a nationwide survey in Japan. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, 福岡, 2011年6月

2) Ishikura K. Posterior reversible encephalopathy syndrome in the field of pediatric nephrology. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, 福岡, 2011年6月

3) Ishikura K, Uemura O, Ito S, Wada N, Hattori M, Ohashi Y, Hamasaki Y, Tanaka R, Nakanishi K, Kaneko T, Honda M. Progression to ESKD in children with CKD: A nation-wide cohort study in Japan. 45th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, San Diego, USA, 2012年10月

4) Ishikura K, Uemura O, Ito S, Wada N, Hattori M, Ohashi Y, Hamasaki Y, Honda M, Tanaka R, Kaneko T, Nakanishi K. Pre-Dialytic chronic kidney disease in children: A nationwide epidemiologic survey in Japan. ASN Kidney week 2011, Philadelphia, 2011年11月

5) Uemura O. Invited Lecture "Diagnosis and management of pediatric CKD" The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology. Fukuoka 2011.6.2

6) Ito S, Sato M, Ogura M, Kamei K, Sako M: Nationwide Japanese Survey of Continuous Renal Replacement Therapy for Acute Kidney Injury in Children. American Society of

Nephrology (ASN). 2012, San Diego, USA, 2012.11.1

7) Ito S, Udagawa T, Ogura M, Mayumi S, Kamei K, Iijima K. Efficacy of Maintenance Therapy with Mycophenolate Mofetil after Rituximab for Steroid-Dependent Nephrotic Syndrome. Pediatric Academic Societies and Asian Society for Pediatric Reserch Joint Meeting. Denver, USA, 2011.5.2

8) Ito S. Treatment for Refractory Nephrotic Syndrome; Other Immunosuppressive Drugs. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology. Fukuoka, Japan, 2011.6.2.

9) Ito S, Kamei K, Udagawa T, Ogura M, Fujimaru T, Ishikawa T, Sato M, Fujinaga S, Iijima K. National survey of rituximab treatment for childhood idiopathic nephritic syndrome. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology. Fukuoka, Japan, 2011.6.2.

10) Hamasaki Y. Cyclosporine therapy in Asian children with idiopathic nephrotic syndrome. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, 福岡, 2011年6月

11) Hamasaki Y, Muramatsu M, Hamada R, Sakai T, Ishikura K, Hataya H, Satoh H, Shishido S, Honda M. Subclinical rejection management and transplanted kidney function in children undergoing kidney transplantation. ASN Kidney week 2011, Philadelphia, 2011年11月

12) Hamasaki Y, Shishido S, Hamada R, Sakai T, Ishikura K, Hataya H, Satoh H, Honda M. Low recurrence rate of primary disease after kidney transplantation in children. ASN Kidney week 2011, Philadelphia, 2011年11月

13) Nakanishi K. Pathophysiology of polycystic kidney disease. Symposium 10 Hereditary renal disease. The 11th Asian Congress of pediatric

Nephrology 2011, June 2-4, 2011 in Fukuoka.

14) Ishimori S, Kaito H, Otsubo H, Hashimoto F, Ninchoji T, Kamioka I, Shima Y, Hamahira K, Nakanishi K, Tanaka R, Yoshikawa N, Iijima K: Clinicopathological characteristics and kidney outcome of childhood-onset lupus nephritis with acute kidney injury: from the multicenter study in Japan. The 45th ESPN Annual Meeting, September 6th – 8th 2012, Krakow, Poland

15) Ogura M, Kamei K, Miyazono M, Sato M, Fujimaru T, Ishikawa T, Matsuoka K, Saito A, Ito S. : Paradoxical hypoalbuminemia in children with active nephrotic syndrome presenting with no or subtle proteinuria. Japan-Korea Pediatric Nephrology Seminar. Tokyo. 2012.5.12

16) Hamada R, Hataya H, Sakai T, Matsui Z, Muramatsu M, Satoh H, Hamasaki Y, Ishikura K, Shishido S, Honda M. Characteristics of puberty and catch-up growth in children who undergo kidney transplantation before puberty. International Pediatric Transplant Association - Regional Education Meeting-, Aichi, 2012年9月

17) Nagaoka Y, Ishikura K, Hamada R, Sakai T, Hamasaki Y, Hataya H, Honda M. Acute kidney injury in pediatric idiopathic nephrotic syndrome without hypovolemia. 45th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, San Diego, USA, 2012年10月

18) Miyazono A, Yoneda Y, Fujimaru T, Sato M, Ogura M, Kamei K, Saito H, Ito S. : Clinical course and genetic analysis of 39 Japanese children with autosomal recessive polycystic kidney disease. American Society of Nephrology (ASN). 2012, San Diego, USA, 2012.11.3

19) Sato M, Okada M, Miyazono A, Fujimaru T, Ogura M, Kamei K, Ito S : Impact of Rituximab

on growth and weight in children with steroid dependent nephrotic syndrome. American Society of Nephrology (ASN). 2012, San Diego, USA, 2012.11.3

20) Ninchoji T, Kaito H, Nozu K, Nakanishi K, Yoshikawa N, Iijima K. Clinical Characteristics and Mutational Pattern of Genetically-Proven Gitelman's Syndrome. 45th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, Nov.1-Nov.4, 2012 in San Diego, USA. JASN 23:437A

21) Taketsugu Hama, Koichi Nakanishi, Hironobu Mukaiyama, Hiroko Togawa, Yuko Shima, Masayasu Miyajima, Hisahide Takahashi, Shizuko Nagao, Kazumoto Iijima, Norishige Yoshikawa. Possible Contribution of Fibrocytes to Renal Fibrosis in Cpk Mouse, a Model of ARPKD. 45th Annual Meeting of the American

22) Society of Nephrology, Nov.1-Nov.4, 2012 in San Diego, USA. JASN 23:596A

23) Shima Y, Nakanishi K, Hama T, Mukaiyama H, Togawa H, Ishimori S, Kaito H, Tanaka R, Iijima K, Yoshikawa N. Histological Predictors of Treatment Efficacy in Severe Childhood IgA Nephropathy (IgAN): Validation of the Oxford Classification of IgAN (Ox C). 45th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, Nov.1-Nov.4, 2012 in San Diego, USA. JASN 23:193A

24) Hashimura Y, Nozu K, Kaito H, Ohtsubo H, Hashimoto F, Ishimori S, Ninchoji T, Morisada N, Nakanishi K, Yoshikawa N, Kazumoto Iijima K. Genetical and Clinical Aspects of X-Linked Alport Syndrome in Males with Positive Staining of the alpha5(IV) Chain. 45th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, Nov.1-Nov.4, 2012 in San Diego, USA. JASN 23:33A

- 25) Shima Y, Nozu K, Togawa H, Kaito H, Iijima K, Matsuo M, Nakanishi K, Yoshikawa N. Recurrent exercise-induced acute renal failure and PRES with severe renal hypouricemia by compound-heterozygous SLC2A9 mutation. The 7 th Congress of Asian Society for Pediatric Research, Denver, USA, 2011.
- 26) Kamei K, Nakanishi K, Ito S, Saito M, Sako M, Ishikura K, Hataya H, Honda M, Iijima K, Yoshikawa N. Long-term effect of combination therapy in severe childhood IgA nephropathy: randomized, controlled trial. The 1 st Global Congress for Consensus in Pediatrics & Child Health, Paris, France, 2011.
- 27) Hama T, Nakanishi K, Mukaiyama H, Togawa H, Shima Y, Tanaka R, Hamahira K, Kaito H, Iijima K, Yoshikawa N. Renal biopsy criteria in children with asymptomatic constant isolated proteinuria. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, Fukuoka, Japan, 2011.
- 28) Hamada R, Hataya H, Sakai T, Matsui Z, Muramatsu M, Satou H, Hamasaki Y, Ishikura K, Shishido S, Honda M. Catch-up growth can be achieved even in children who undergo kidney transplantation at puberty. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, 福岡, 2011年6月
- 29) Hashimoto F, Nozu K, Otsubo H, Ishimori S, Hashimura Y, Kaito H, Nakanishi K, Yoshikawa N, Iijima K, Matsuo M. Deep intronic mutations in *COL4A5* causes X-linked Alport syndrome. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, Fukuoka, Japan, 2011.
- 30) Hashimura Y, Nozu K, Ishimori S, Otsubo H, Hashimoto F, Kaito H, Nakanishi K, Yoshikawa N, Iijima K, Matsuo M. Genotype-phenotype correlation of Japanese X-linked Alport syndrome. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, Fukuoka, Japan, 2011.
- 31) Hatano M, Ishikura K, Sakai T, Hamasaki Y, Hataya H, Ogata K, Fukuzawa R, Honda M. Recurrent relapses after complete remission in a child with membranoproliferative glomerulonephritis type I. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, 福岡, 2011年6月
- 32) Inaba A, Hataya H, Hamasaki Y, Ishikura K, Satoh H, Satomura K, Shishido S, Honda M. Successful renal transplantation in a 4-year girl with renal tubular dysgenesis due to mutations of the angiotensin-converting enzyme gene. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, 福岡, 2011年6月
- 33) Kamei K, Nakanishi K, Ito S, Saito M, Sako M, Ishikura K, Hataya H, Honda M, Iijima K, Yoshikawa N. Effectiveness of combination therapy in severe childhood IgA nephropathy: long-term results of a randomized, controlled trial. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, 福岡, 2011年6月
- 34) Oka M, Iijima K, Hashimura Y, Ohtsuka Y, Kaito H, Nakanishi K, Yoshikawa N, Nozu K, Matsuo M. Compound heterozygous mutations in *COL4A3* or *COL4A4* may correlate with a better prognosis in autosomal-recessive Alport syndrome. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, Fukuoka, Japan, 2011.
- 35) Saito H, Hine K, Yoshida A, Suzuk J, Ishige M, Nakanishi K, Yan K, Takahashi S. Administration of autologous cord blood stem cell transplantation for the Finnish type congenital nephrotic syndrome. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, Fukuoka, Japan, 2011.
- 36) Shima Y, Nakanishi K, Mukaiyama H,

- Hama T, Togawa H, Kaito H, Hashimura Y, Iijima K, Yoshikawa N. Validation of the Oxford classification of IgA nephropathy in children. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, Fukuoka, Japan, 2011.
- 37) Takahashi H, Suzuki S, Matsuo K, Tanahashi Y, Hirasawa M, Miyamoto K, Kakizaki H, Nakanishi K, Sasaki S, Morita K. A 9-month female case of congenital nephrotic syndrome with *NPHS1* mutation. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, Fukuoka, Japan, 2011.
- 38) Yoshida M, Kobayashi Y, Sakai T, Hamasaki Y, Ishikura K, Hataya H, Honda M. IgA nephropathy in a patient with the presence of anti-double stranded-DNA antibodies. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, 福岡, 2011年6月
- 39) Yoshizawa C, Ikeuchi Y, Kakegawa S, Kobayashi Y, Watanabe T, Tashiro M, Nakanishi K, Yoshikawa N, Gotoh Y. A case of congenital nephrotic syndrome carrying novel mutation of *NPHS1* gene. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, Fukuoka, Japan, 2011.
- 40) Mukaiyama H, Nakanishi K, Togawa H, Hama T, Shima Y, Iijima K, Yoshikawa N. *NPHS1* gene analysis in Japanese patients with congenital nephrotic syndrome. The 11th Asian Congress of Pediatric Nephrology, Fukuoka, Japan, 2011.
- 41) Ikemiyagi M, Hamasaki Y, Yamada T, Hamada R, Sakai T, Ishikura K, Hataya H, Honda M. Characteristics of eosinophilic peritonitis in 19 children receiving peritoneal dialysis. ASN Kidney week 2011, Philadelphia, 2011年11月
- 42) Mukaiyama H, Nakanishi K, Hama T, Togawa H, Shima Y, Miyajima M, Takahashi H, Nagao S, Iijima K, Yoshikawa N. Acceleration of Smad3 phosphorylation at linker regions via c-Jun NH2-terminal kinase (JNK) in cyst-lining epithelial cells in *cpk* mouse, a model of ARPKD. 44th Annual Meeting of the American Society of Nephrology, Nov.8-Nov.13, 2011 in Philadelphia, USA.
- 43) Okamoto S, Sakai T, Hamada R, Hamasaki Y, Ishikura K, Hataya H, Honda M. Adequate Kt/V and its practical data in infants receiving peritoneal dialysis. ASN Kidney week 2011, Philadelphia, 2011年11月
- 44) 石倉健司. 疫学研究のすすめ—小児CKD 全国実態調査から学んだこと—. 第47回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012年6月
- 45) 石倉健司, 吉川徳茂, 仲里仁史, 佐々木聡, 飯島一誠, 中西浩一, 松山健, 伊藤秀一, 濱崎祐子, 矢田菜穂子, 安藤高志, 本田雅敬. 小児頻回再発ネフローゼ症候群の長期再発傾向: ランダム化比較試験のフォローアップ研究. 第13回東京腎炎・ネフローゼ研究会, 東京, 2012年7月
- 46) 石倉健司, 上村治, 伊藤秀一, 和田尚弘, 服部元史, 大橋靖雄, 濱崎祐子, 田中亮二郎, 中西浩一, 本田雅敬. 小児保存期CKD患者の末期腎不全への進行の解明: 小児CKD患者を対象とした患者登録システムの確立と長期予後の解明のための調査研究の結果. 第34回日本小児腎不全学会, 兵庫, 2012年9月
- 47) 上村治, 服部元史, 伊藤秀一, 幡谷浩史, 堤康, 井藤奈央子, 秋澤忠男「日本人小児CKD患者における Darbepoetin alfa 投与時の薬物動態の検討」第57回日本透析医学会. 札幌 2012.06.22
- 48) 上村治. モーニングレクチャー「日本人小児CKD患者におけるダルベポエチンアルファ治療の実際」第47回日本小児腎臓病学会 東京 2012.6.30
- 49) 上村治. 教育セミナー「血尿・蛋白尿と腎

- 機能評価」第21回日本小児泌尿器科学会。岡山 2012.7.4
- 50) 上村治. モーニングセミナー「小児慢性腎臓病 (CKD) と心血管疾患 (CVD) - カルニチン欠乏の関与 -」第48回日本小児循環器学会。京都 2012.7.7
- 51) 上村治. シンポジウム 血清・尿蛋白の視点から見た腎機能検査のハーモナイゼーションより信頼性の高い測定結果を求めて「小児における腎機能評価の新たな展開」第44回日本臨床検査自動化学会。横浜 2012.10.13
- 52) 上村治. 「小児CKD対策—学校検尿の標準化をめざして」日本学校保健学会ランチョンセミナー 名古屋 2011
- 53) 伊藤秀一, 荒木義則, 稲垣徹史, 池住洋平, 藤永周一郎, 和田尚弘, 山田拓司, 田中亮二郎, 大田敏之, 馬場晴久, 亀井宏一, 斎藤真梨, 佐古まゆみ: 急性血液浄化療法を行った小児急性腎障害 わが国の実態と予後. 第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.29
- 54) 伊藤秀一, 荒木義則, 稲垣徹史, 池住洋平, 藤永周一郎, 和田尚弘, 山田拓司, 田中亮二郎, 大田敏之, 馬場晴久, 亀井宏一, 斎藤真梨, 佐古まゆみ: 急性血液浄化療法を行った小児急性腎障害 わが国の実態と予後. 第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.29
- 55) 伊藤秀一, 石川智朗, 藤丸拓也, 佐藤舞, 小椋雅夫, 亀井宏一, 河合利尚. 関節炎の疑いで紹介され発見された Fabry 病の一男児例. 第21回日本小児リウマチ学会総会・学術集会, 神戸, 2011.10.14
- 56) 伊藤秀一, 佐古まゆみ, 斎藤真梨, 佐藤舞, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 亀井宏一. 我が国の小児急性血液浄化療法の実態調査. 第33回日本小児腎不全学会学術集会, 焼津, 2011.10.21
- 57) 和田尚弘: 第43回全国学校保健・学校医大会, 2012
- 58) 和田尚弘: 第42回全国学校保健・学校医大会, 2011
- 59) 服部元史, 小松康弘, 伊丹儀友: 小児腹膜透析患者に対する Darbepoetin alfa の有効性と安全性に関する検討～多施設共同前向き研究(最終報告)～. 第57回日本透析医学会学術集会, 2012
- 60) 服部元史, 伊丹儀友, 小松康弘: 小児における慢性血液透析療法導入に際しての留意点と導入基準(案). 第57回日本透析医学会学術集会学会委員会企画3, 2012
- 61) 服部元史, 松永明, 佐古まゆみ, 五十嵐徹, 伊丹儀友: 小児末期腎不全. 第57回日本透析医学会学術集会 学会委員会企画7, 2012
- 62) 服部元史: CKD-MBD 診療ガイドライン (小児領域). 第23回日本腎性骨症研究会 特別講演, 2012
- 63) 服部元史: CKD と成長障害. 第42回日本腎臓学会東部学術大会 よくわかる腎臓病シリーズ, 2012
- 64) 服部元史: 小児急性血液浄化療法の歩みと現況. 第12回高知急性血液浄化研究会 特別講演, 2012
- 65) 服部元史: 小児腎移植の現況とこれから. 第47回東海腎不全研究会 特別講演, 2012
- 66) 服部元史: 小児腎移植一歩みと現況、そしてこれから一. 第45回日本臨床腎移植学会 会長講演, 2012
- 67) 服部元史: 腎移植後 FSGS 再発: 臨床病理像・病態と治療. 第44回近畿小児腎臓病研究会 特別講演, 2012
- 68) 服部元史: 腎移植後内科・小児科系合併症の診療ガイドライン 2011～とくに腎移植後脂質異常症による移植腎障害の可能性について～. 第28回腎移植・血管外科研究会 教育セミナー4 腎移植経
- 69) 服部元史: 腎臓小児科医の視点から考える

利尿薬. 第 14 回東京循環器小児科治療 Agora Key Note Lecture, 2012

70) 服部元史: 小児に対する急性血液浄化療法一歩みと現況, そして実施上のポイントー. 第 23 回日本急性血液浄化学会学術集会 モーニングセミナー8, 2012

71) 服部元史、三重野牧子、相川厚、大島伸一、宍戸清一郎、高橋公太、長谷川昭、吉村了男: 日本小児腎移植臨床統計小委員会報告: 本邦小児における小児 AOB 血液型不適合腎移植の現況. 第 47 回日本移植学会総会、 2011

72) 服部元史、幡谷裕史、香美祥二、吉川徳茂、本田雅敬: 小児腎臓学会との連携. 第 54 回日本腎臓学会学術総会、 2011

73) 服部元史: 小児透析. 第 56 回日本透析医学会学術集会・総会学会・委員会企画 3 2011 横浜

74) 服部元史: 小児 FSGS 診療の実践的アプローチ. 第 12 回東京腎炎・ネフローゼ研究会ワークショップ 4 2011 東京

75) 服部元史: 小児腎移植の展望. 第 56 回日本透析医学会学術集会・総会ワークショップ 2 2011 横浜

76) 服部元史: 小児腎移植の歩みと現況. 第 359 回日本泌尿器科学会新潟地方会サテライトセミナー 2011 長岡

77) 服部元史: 小児腎不全の治療. 平成 23 年度透析療法従事職員研修 2011 大宮

78) 服部元史: 小児末期腎不全診療の歩みと現況. 第 5 回千葉 CKD 懇話会特別講演 2011 千葉市

79) 服部元史: 小児慢性腎不全診療の現況と課題. 第 56 回日本透析医学会学術集会・総会教育講演 2011 横浜

80) 服部元史: 腎移植後の FSGS 再発の臨床病理とその病態. 札幌腎疾患セミナー特別講演 2011 札幌

81) 服部元史: 長期フォローアップにおける小

児科の役割. 第 76 回日本泌尿器科学会東部総会パネルディスカッション 2011 横浜

82) 濱崎祐子, 幡谷浩史, 濱田陸, 坂井智行, 石倉健司, 本田雅敬, 松井善一, 佐藤裕之, 村松真樹, 宍戸清一郎. フィンランド型先天性ネフローゼ症候群に対する腎移植と予後. 第 45 回日本臨床腎移植学会, 長野, 2012 年 2 月

83) 濱崎祐子, 石倉健司, 原田涼子, 長岡由修, 池宮城雅子, 山田剛史, 濱田陸, 坂井智行, 幡谷浩史, 本田雅敬, 中西浩一, 吉川徳茂. フィンランド型先天性ネフローゼ症候群の腎移植までの管理. 第 47 回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012 年 6 月

84) 濱崎祐子, 宍戸清一郎, 濱田陸, 坂井智行, 石倉健司, 幡谷浩史, 中西浩一, 吉川徳茂, 本田雅敬. フィンランド型先天性ネフローゼ症候群の腎移植までの管理. 第 47 回日本小児腎臓病学会 2012, 6, 東京

85) 濱崎祐子. 「小児 CKD 患者は十分な成長を獲得できるか?! -保存期から腎移植まで-」第 47 回日本小児腎臓病学会学術集会 モーニングセミナー. 2012, 6, 東京

86) 濱崎祐子. 「移植腎の内科的管理」 Yokohama Renal Transplantation Academy, 2012, 7, 横浜

87) 濱崎祐子, 上村治, 伊藤秀一, 和田尚弘, 服部元史, 大橋靖雄, 石倉健司, 本田雅敬, 田中亮二郎, 中西浩一. 本邦小児保存期慢性腎臓病患者における成長の実態 (2011 年度調査の結果). 第 34 回日本小児腎不全学会, 兵庫, 2012 年 9 月

88) 濱崎祐子, 上村治, 石倉健司, 伊藤秀一, 服部元史, 田中亮二郎, 和田尚弘, 大橋靖雄, 中西浩一, 金子徹治, 本田雅敬. 「本邦小児保存期慢性腎臓病患者における成長の実態 (2011 年度調査の結果)」. 第 34 回日本小児腎不全学会学術集会 2012, 9, 淡路島

89) 濱崎祐子. 「小児慢性腎臓病 (CKD) の管理と腎移植」神奈川県学校・腎疾患管理研究会 平成 24 年度総会・第 38 回研究会, 2012, 9, 横浜

- 90) 濱崎祐子. 「小児慢性腎臓病患者に対する低カリウム中リンミルクの必要性」. 第1回特殊ミルク安定供給のためのワークショップ, 2012, 11, 東京
- 91) 本田雅敬. 「学校検尿のすべて」の改訂について. 第47回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012
- 92) 本田雅敬. CKDと成育医療. 第5回若手小児腎臓医のためのパワーアップセミナー, 東京, 2012
- 93) 本田雅敬. こどもの腎臓病について. 慢性腎臓病 CKD【Chronic Kidney Disease】シンポジウム 厚生労働省・腎疾患対策, 東京, 2012
- 94) 本田雅敬. 小児CKD患者の移行医療. 第34回日本小児腎不全学会, 兵庫, 2012
- 95) 本田雅敬. 小児腎臓病から見た小児SLE治療. 第22回日本リウマチ学会, 愛知, 2012
- 96) 本田雅敬. 新学校検尿の手引き. 平成24年度九州学校検診協議会, 福岡, 2012
- 97) 中西浩一: エビデンスに基づく小児腎臓病治療を目指して〜JSKDCの歩み〜 第5回宮城小児腎・泌尿器研究会 2012年5月25日 仙台
- 98) 中西浩一: エビデンスに基づく小児腎臓病治療を目指して 第52回新潟腎臓懇話会 2012年6月14日 新潟
- 99) 中西浩一: 織毛病 プロフェッショナル-5 第47回日本小児腎臓病学会学術集会 2012年6月29〜30日 東京
- 100) 中西浩一: 日本医学会「医療における遺伝学的検査・診断に関するガイドライン」について 学会主導企画2 第47回日本小児腎臓病学会学術集会 2012年6月29〜30日 東京
- 101) 中西浩一: ARPKDの病態・遺伝子診断 シンポジウム2 小児嚢胞性腎疾患の病因・病態の解明と診断・治療の進歩 座長兼任 第34回日本小児腎不全学会学術集会 2012年9月13〜14日 洲本(兵庫県・淡路島)
- 102) 中西浩一: エビデンスに基づく小児腎臓病治療 Chiba Pediatric Nephrology Forum 2012年10月18日 千葉
- 103) 中西浩一: 遺伝性ネフローゼ症候群と多発性嚢胞腎 第22回北海道小児腎臓病研究会 2012年10月20日 札幌
- 104) 中西浩一: アルポート症候群と多発性嚢胞腎 第11回弘前小児腎疾患フォーラム 2012年10月26日 弘前
- 105) 中西浩一: 小児腎疾患のエビデンスに基づく治療 <教育講演1> 第2回中堅医のための小児腎臓勉強会 2011年2月11日 大阪
- 106) 中西浩一: 小児におけるADPKDの実態 <シンポジウム> 市民公開シンポジウム ADPKD-次の世代を考える- 2011年2月20日 東京
- 107) 中西浩一: 小児特発性ネフローゼ症候群治療の現状と展望 <ランチョンセミナー> 近畿小児科学会 2011年3月13日 神戸
- 108) 中西浩一: 初発寛解後早期に再発する小児ステロイド感受性ネフローゼ症候群患者を対象とした標準治療(再発時プレドニゾロン治療)と標準治療+高用量ミゾリビン併用治療の多施設共同オープンランダム化比較試験(JSKDC05) ~頻回再発抑制をめざして~ <特別講演> 第11回小児腎臓薬物動態研究会 2011年7月9日 名古屋
- 109) 中西浩一: エビデンスに基づく小児ネフローゼ症候群治療 <特別講演> 京滋小児ネフローゼ症候群講演会 2011年7月16日 京都
- 110) 中西浩一: 小児における多発性嚢胞腎 <講演> PKDの会第11回関西座談会 2011年11月20日 大阪
- 111) 中西浩一: エビデンスに基づく小児腎臓病治療をめざして <特別講演> 第9回腎と免疫フォーラム 2011年11月29日 広島
- 112) 山田剛史, 幡谷浩史, 原田涼子, 長岡由修, 池宮城雅子, 濱田陸, 坂井智行, 濱崎祐子, 石倉健司, 本田雅敬, 福澤龍二, 緒方謙太郎. 新生児期より蛋白尿, 腎機能障害を認め, 生検にて分節

性硬化を伴う膜性増殖性糸球体腎炎 (MPGN) 様の病理像を示した 1 例. 第 78 回関東小児腎臓研究会, 東京, 2012 年 1 月

113) 佐藤舞, 岡田麻理, 宮園明典, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一: IV型コラーゲン $\alpha 5$ 染色で染色を認めた X連鎖性 Alport 症候群の男児例. 第 79 回関東小児腎臓研究会, 東京, 2013.1.19

114) 藤丸拓也, 岡田麻理, 宮園明典, 佐藤舞, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一, 宮下健悟, 堀川玲子, 田中秀明, 笠原群生, 松岡健太郎: メチルマロン酸血症に対する ABO 不適合生体腎移植の 1 例. 第 46 回日本臨床腎移植学会, 浦安, 2013.1.31

115) 濱田陸, 幡谷浩史, 坂井智行, 濱崎祐子, 石倉健司, 本田雅敬, 松井善一, 佐藤裕之, 村松真樹, 宍戸新一郎. 思春期早期腎移植における成長 catch-up の獲得. 第 45 回日本臨床腎移植学会, 長野, 2012 年 2 月

116) 長岡由修, 濱田陸, 坂井智行, 濱崎祐子, 石倉健司, 幡谷浩史, 本田雅敬, 三浦大, 福澤龍二, 上牧勇. 心タンポナーデを契機に診断した全身性エリテマトーデスの 2 例. 第 115 回日本小児科学会, 福岡, 2012 年 4 月

117) 三上直朗, 石倉健司, 濱田陸, 坂井智行, 濱崎祐子, 幡谷浩史, 吉田雅治, 本田雅敬. 抗糸球体基底膜抗体腎炎の 2 症例. 第 115 回日本小児科学会, 福岡, 2012 年 4 月

118) 佐藤舞, 岡田麻理, 宮園明典, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一: リツキシマブ投与後に非典型的な *Pneumocystis jirovecii* 肺炎を発症したステロイド抵抗性ネフローゼ症候群の一例. 第 87 回日本感染症学会総会, 長崎, 2012.4.25

119) 宮園明典, 藤丸拓也, 佐藤舞, 石川智朗, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一. ステロイド, シクロスポリン抵抗性の全身型若年性特発性関節炎への血漿交換と白血球吸着療法併用による寛解

導入の試み. 第 2 回東日本 JIA 研究会, 東京, 2012.05.19

120) 濱田陸, 幡谷浩史, 坂井智行, 濱崎祐子, 石倉健司, 本田雅敬, 松井善一, 佐藤裕之, 村松真樹, 宍戸新一郎. 思春期前腎移植患児の二次性徴・思春期成長. 第 47 回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012 年 6 月

121) 後藤美和, 二宮誠, 上村治, 松山健, 伊藤雄平, 幡谷浩史, 伊藤秀一, 山川聡, 石川智朗, 本田雅敬. 小児腎疾患患者に対する運動制限についてのアンケート調査. 第 47 回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012

122) 長岡由修, 坂井智行, 濱田陸, 原田涼子, 池宮城雅子, 山田剛史, 濱崎祐子, 石倉健司, 幡谷浩史, 本田雅敬. 小児特発性ネフローゼ症候群に合併する急性腎障害 (NS-AKI) の特徴. 第 47 回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012 年 6 月

123) 池宮城雅子, 幡谷浩史, 原田涼子, 長岡由修, 山田剛史, 濱田陸, 坂井智行, 濱崎祐子, 石倉健司, 本田雅敬. 腎性尿崩症として管理された若年性ネフロン癆の一例. 第 47 回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012 年 6 月

124) 原田涼子, 濱田陸, 長岡由修, 坂井智行, 池宮城雅子, 山田剛史, 濱崎祐子, 石倉健司, 幡谷浩史, 本田雅敬, 堀越裕歩. 寛解導入療法中 *Clostridium difficile* 関連腸炎を発症した MPO-ANCA 陽性急速進行性糸球体腎炎の女児例. 第 47 回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012 年 6 月

125) 三上直朗, 濱崎祐子, 池宮城雅子, 山田剛史, 濱田陸, 坂井智行, 石倉健司, 幡谷浩史, 緒方謙太郎, 福澤龍二, 本田雅敬. 乳児期に発症し尿細管基底膜にも沈着を示した膜性腎症の 1 例. 第 47 回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012 年 6 月

126) 小牧文代, 坂井智行, 石倉健司, 原田涼子, 長岡由修, 池宮城雅子, 山田剛史, 濱田陸, 濱崎祐子, 幡谷浩史, 本田雅敬. 腎血管筋脂肪腫に対し, 腎動脈塞栓術を要した結節性硬化症の一例. 第

- 47 回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012 年 6 月
- 127) 寺野千香子, 石倉健司, 原田涼子, 長岡由修, 池宮城雅子, 山田剛史, 濱田陸, 坂井智行, 濱崎祐子, 幡谷浩史, 本田雅敬, 三浦大. 心不全に対するアンギオテンシン変換酵素阻害薬/アンギオテンシン II 受容体拮抗薬治療中の急性腎傷害. 第 47 回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012 年 6 月
- 128) 坂井智行, 石倉健司, 原田涼子, 長岡由修, 池宮城雅子, 山田剛史, 濱田陸, 濱崎祐子, 幡谷浩史, 本田雅敬, 安藤高志. 小児特発性ネフローゼ症候群患児における副腎皮質ステロイドの副作用は身長より骨密度への影響が大きい. 第 47 回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012 年 6 月
- 129) 永井琢人, 上村治, 石倉健司, 伊藤秀一, 幡谷浩史, 秋岡祐子, 後藤芳充, 山田拓司, 本田雅敬, 小児慢性腎臓病対策委員会. 日本人小児の推算 GFR 式 (2 歳以上 12 歳未満). 第 47 回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012 年 6 月
- 130) 大福陽子, 竹鼻ゆかり, 朝倉隆司, 亀井宏一, 小椋雅夫, 伊藤秀一: ネフローゼ症候群の子どもの学校生活の現状と満足感に影響を及ぼす要因. 第 47 回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.29
- 131) 山川聡, 上村治, 永井琢人, 二宮誠, 石川智朗, 後藤美和, 本田雅敬. 慢性腎臓病 (CKD) への運動制限のエビデンス. 第 47 回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012.6.29
- 132) 亀井宏一, 宮園明典, 佐藤舞, 石川智朗, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 伊藤秀一: リツキシマブ療法を施行したステロイド依存性ネフローゼ症候群の長期予後とその後の再発に寄与する因子の検討 (日本小児腎臓病学会奨励賞). 第 47 回日本小児腎臓病学会学術総会, 東京, 2012.6.29
- 133) 岡田麻理, 大森多恵, 杉原麻理恵, 西口康介, 福原淳示, 玉木久光, 伊藤昌弘, 三澤正弘, 大塚正弘, 中村明枝, 田島敏広: 臨床経過より全身型が疑われたが, 遺伝子検査にて腎型と診断した偽性低アルドステロン症 I 型の一
- 例. 第 47 回日本小児腎臓病学会, 東京, 2012.6.30
- 134) 石川智朗, 宮園明典, 佐藤舞, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 亀井宏一, 阿部淳, 伊藤秀一: エルニシア間質性腎炎の診断における抗 YPM 抗体の有効性. 第 47 回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.30
- 135) 小椋雅夫, 亀井宏一, 宮園明典, 佐藤舞, 藤丸拓也, 石川智朗, 松岡健太郎, 伊藤秀一: チアノーゼ性腎症における HIF(hypoxia inducible factor)-1 α 染色の検討. 第 47 回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.30
- 136) 亀井宏一, 宮園明典, 佐藤舞, 石川智朗, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 伊藤秀一: リツキシマブ療法を施行したステロイド依存性ネフローゼ症候群の長期予後の検討 (日本腎臓学会優秀演題賞). 第 55 回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012.6.3,
- 137) 山田剛史, 幡谷浩史, 原田涼子, 長岡由修, 池宮城雅子, 濱田陸, 坂井智行, 濱崎祐子, 石倉健司, 本田雅敬. ムピロシン鼻腔用軟膏の出口部塗布は, 小児の黄色ブドウ球菌出口部感染を予防する. 第 55 回日本腎臓学会, 横浜, 2012 年 6 月
- 138) 長岡由修, 坂井智行, 濱田陸, 原田涼子, 池宮城雅子, 山田剛史, 濱崎祐子, 石倉健司, 幡谷浩史, 本田雅敬. 小児ネフローゼ症候群では循環血漿量保持型の急性腎障害が多い. 第 55 回日本腎臓学会, 神奈川, 2012 年 6 月
- 139) 亀井宏一, 宮園明典, 佐藤舞, 石川智朗, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 伊藤秀一: リツキシマブ療法を施行したステロイド抵抗性ネフローゼ症候群の臨床的検討. 第 55 回日本腎臓学会学術総会, 横浜, 2012.6.3,
- 140) 佐藤 舞, 岡田麻理, 宮園明典, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一: 急性腎傷害から回復することなく末期腎不全に移行した乳児の 2 例, 第 57 回日本透析医学会学術集会・総会 札幌, 2012.6.24
- 141) 亀井宏一, 石川智朗, 伊藤秀一: 肝芽腫に

対しカルボプラチン投与を行った慢性腎不全の1歳男児例. 第57回日本透析医学会学術集会, 札幌, 2012.6.22

142) 亀井宏一: 多剤併用療法を施行した小児重症IgA腎症の長期予後. 第22回小児IgA腎症治療研究会シンポジウム, 東京, 2012.6.28

143) 佐藤 舞, 岡田麻理, 宮園明典, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一: リツキシマブ投与後に非典型的なPneumocystis jirovecii肺炎を発症したステロイド抵抗性ネフローゼ症候群の一例. 第47回小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.29

144) 亀井宏一, 宮園明典, 佐藤舞, 石川智朗, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 伊藤秀一: リツキシマブ療法を施行したステロイド抵抗性ネフローゼ症候群の臨床的検討. 第47回日本小児腎臓病学会学術総会, 東京, 2012.6.29

145) 宮園明典, 米田祐梨子, 才津浩智, 藤丸拓也, 佐藤舞, 石川智朗, 小椋雅夫, 亀井宏一, 松本直通, 伊藤秀一. ARPKDと診断された32症例における臨床経過と遺伝子学的な検討. 第47回小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.06.30

146) 原田知典, 稲葉彩, 増澤祐子, 小川真喜子, 大杉康司, 森雅亮, 伊藤秀一: MPO-ANCA/PR3-ANCA関連血管炎に対する現行治療指針の有用性および寛解維持におけるミゾリビンの有用性の検討. 第47回日本小児腎臓病学会学術集会, 東京, 2012.6.30

147) 奥田雄介, 濱田陸, 篠塚俊介, 長谷幸治, 寺野千香子, 原田涼子, 長岡由修, 坂井智行, 板橋淑裕, 佐藤裕之, 石倉健司, 幡谷浩史, 本田雅敬. 著明な電解質異常を契機に発見された片側性完全重複腎盂尿管症の1例. お茶の水腎カンファレンス, 東京, 2012年7月

148) 小椋雅夫, 岡田麻里, 宮園明典, 佐藤舞, 藤丸拓也, 亀井宏一, 田中秀明, 松岡健太郎, 伊藤秀一: 長期留置型CVカテーテル感染に合併した腎炎の1例. お茶の水カンファレンス, 東京,

2012.7.20

149) 寺野千香子, 石倉健司, 奥田雄介, 篠塚俊介, 長谷幸治, 長岡由修, 濱田陸, 坂井智行, 幡谷浩史, 本田雅敬, 三浦大. 心不全に対するアンギオテンシン変換酵素阻害薬・アンギオテンシンII受容体拮抗薬治療中の急性腎傷害. 第34回日本小児体液研究会, 東京, 2012年8月

150) 奥田雄介, 濱田陸, 篠塚俊介, 長谷幸治, 寺野千香子, 原田涼子, 長岡由修, 坂井智行, 板橋淑裕, 佐藤裕之, 石倉健司, 幡谷浩史, 本田雅敬. 著明な電解質異常を契機に発見された片側性完全重複腎盂尿管症の1例. 第34回日本小児体液研究会, 東京, 2012年8月

151) 岡田麻理, 宮園明典, 佐藤舞, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一, 宇田川智宏, 元吉八重子: 左腎動脈瘤による腎血管性高血圧を認め内科的治療が奏功した一例. 第19回小児高血圧研究会, 東京, 2012.8.25

152) 寺野千香子, 坂井智行, 長谷幸治, 篠塚俊介, 奥田雄介, 原田涼子, 長岡由修, 濱田陸, 石倉健司, 幡谷浩史, 本田雅敬, 笠原群生. 固有腎機能維持を目的に先行的肝移植を行った原発性高尿酸血症の10歳女児. 第34回日本小児腎不全学会, 兵庫, 2012年9月

153) 板橋淑裕, 佐藤裕之, 松井善一, 坂井幸子, 青木裕次郎, 本田雅敬, 幡谷浩史, 石倉健司, 坂井智行, 宍戸清一郎. 腹膜透析管理されていた患児における生体腎移植後の体重変化の検討. 第34回日本小児腎不全学会, 兵庫, 2012年9月

154) 亀井宏一, 宮園明典, 佐藤舞, 石川智朗, 藤丸拓也, 小椋雅夫, 伊藤秀一: ロタウイルス腸炎後に急性腎不全となった遺伝性低尿酸血症の男児例. 第34回日本小児腎不全学会, 淡路島, 2012.9.13

155) 藤丸拓也, 岡田麻理, 宮園明典, 佐藤舞, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一, 宮下健悟, 堀川玲子, 田中秀明, 笠原群生, 松岡健太郎: メチルマロン酸血症に対するABO不適合生体腎移植

の1例(優秀演題賞:腎移植部門)。第34回日本小児腎不全学会学術集会, 淡路島,2012.9.13

156) 藤原忠美, 笹部雅男, 土橋卓也, 賀藤均, 伊藤秀一, 本田雅敬, 中西敏雄: アムロジピンの小児使用の実態調査結果。第35回日本高血圧学会総会, 名古屋, 2012.9.20

157) 田中秀明, 淵本康史, 金森豊, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一, 阪本靖介, 笠原群生: 当センターにおける腎移植の経験。第48回日本腎移植学会, 名古屋, 2012.9.22

158) 宮園明典, 藤丸拓也, 佐藤舞, 石川智朗, 小椋雅夫, 亀井宏一, 河合利尚, 伊藤秀一。血漿交換と白血球吸着療法を行ってからトシリズマブを投与し寛解した全身型若年性特発性関節炎の男児例。第22回日本小児リウマチ学会総会・学術集会, 名古屋市, 2012.10.5

159) 藤丸拓也, 岡田麻理, 宮園明典, 佐藤舞, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一, 田中秀明: 小児における長期留置型血液透析カテーテルの使用状況 ~当院10年間の検討~。第16回日本アクセス研究会学術集会・総会, 名古屋, 2012.10.14

160) 藤丸拓也, 岡田麻理, 宮園明典, 佐藤舞, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一, 松岡健太郎: 出生時から無尿で治療抵抗性の低血圧が持続したPotter症候群の1例。お茶の水カンファレンス, 東京, 2012.10.19

161) 藤丸拓也, 岡田麻理, 宮園明典, 佐藤舞, 小椋雅夫, 亀井宏一, 伊藤秀一, 田中秀明: 小児における長期留置型血液透析カテーテルの使用状況 ~当院10年間の検討~。第26回日本小児PD・HD研究会, 大阪, 2012.11.17

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

保存期の小児慢性腎臓病患者を対象とした
バルサルタンと球形吸着炭の腎保護効果に関する
ランダム化比較試験
研究実施計画書

Renoprotective Effect of Valsartan versus Spherical Carbon Adsorbent in
Children in the Conservative Phase of Chronic Kidney Disease:
A Randomized Controlled Trial

P-CKD Trial

日本小児 CKD 研究グループ

研究代表者：石倉 健司

東京都立小児総合医療センター 腎臓内科

〒183-8561 東京都府中市武蔵台 2-8-29

TEL : 042-300-5111

E-mail : kenzo@ii.e-mansion.com

第 1.1 版 : 2011 年 10 月 26 日作成

第 1.2 版 : 2011 年 12 月 2 日作成

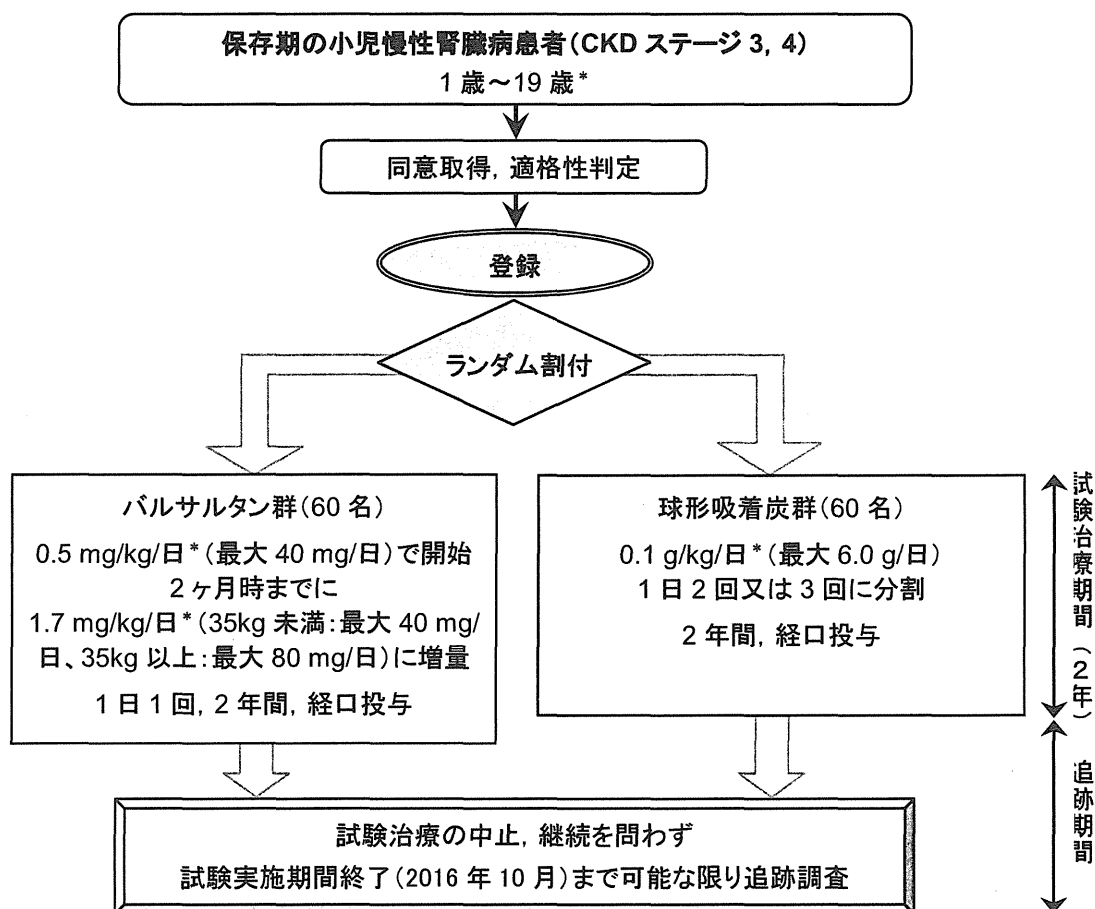
第 2.0 版 : 2012 年 3 月 8 日作成

0 概要

0.1 試験名

保存期の小児慢性腎臓病患者を対象としたバルサルタンと球形吸着炭の腎保護効果に関するランダム化比較試験

0.2 試験の構成 (シエーマ)



* ただし, 1~5歳は安全性が確認されてから登録開始する(4.1参照)

** 体重は身長から換算した標準体重を用いる(付録6)

0.3 目的

保存期の小児慢性腎臓病患者 (CKD ステージ 3 及び 4) を対象としたランダム化比較試験により, バルサルタンの有効性, 安全性を評価する. また, 球形吸着炭の有効性及び安全性に関する情報を収集する.

0.3.1 主要評価項目

Time to event

登録日を起算日とし、以下の①～③のイベント及びあらゆる原因による死亡を含めた計4項目のイベントのうち最も早い発生日までの期間

- ① 血清クレアチニン値のベースライン値から1.5倍以上の上昇
- ② 透析導入
- ③ 腎移植施行

0.3.2 副次評価項目

(1) Time to treatment failure

登録日を起算日として、主要評価項目のイベント(①～③)及びあらゆる原因による死亡に加え、以下の①～④のイベントを含めた計8項目のイベントのうち最も早い発生日までの期間

- ① 試験治療期間中に試験薬の服薬コンプライアンスが50%未満であることを連続する2回の観察時に確認できる場合(有害事象や医師の指示による休薬・中止を除く)。服薬コンプライアンスは、患者日誌に基づく1週間の平均服薬量で判断する。2回連続して試験薬の内服が50%未満であることを確認できる場合、1回目の50%未満を確認した日をイベント発現日とする。
- ② 担当医師が試験治療の効果不十分により治療変更が必要と判断した場合。
- ③ 担当医師が有害事象等により試験治療の継続困難と判断した場合。
- ④ 被験者又は法的保護者が試験治療の中止を申し出た場合。(①～③の理由に該当する場合は理由④としない。)

(2) 透析導入日又は腎移植施行日までの期間

(3) 推定糸球体濾過率

(4) 血清クレアチニン値逆数傾斜

(5) 尿蛋白/クレアチニン比

(6) CKD ステージ移行割合

(7) 試験治療中の有害事象

0.4 対象

0.4.1 選択基準

- (1) 登録時の年齢が1～19歳である(詳細は4.1(1)参照)。
- (2) 小児CKDステージ判定表(付録5)でCKDステージ3又は4に該当する。
- (3) 試験治療期間を通じて通院が可能である。
- (4) 本試験に参加することの同意を患者の法的保護者から文書で得られている。

0.4.2 除外基準

選択基準を満たしていても、以下の(1)～(14)のいずれかに該当する患者は本試験の対象と

しない。(3)～(5)の検査値は、登録前 28 日以内のものとする。

- (1) 腎移植の既往がある。
- (2) 登録時に透析療法を受けている、又はただちに透析療法が必要である。
- (3) 登録時に重篤な肝機能障害 (GOT 又は GPT が基準値上限*の 2.5 倍以上) を示す。
* 小児の年齢別肝臓逸脱酸素基準値表 (付録 6) を参照する。
- (4) 登録時に白血球数 3000/mm³未満あるいは血小板数 10 万/mm³未満である。
- (5) 登録時に適切な治療によっても血清カリウム値が基準値の上限*を超える。
* 小児の年齢別カリウム (K) 基準値表 (付録 6) を参照する。
- (6) 両側腎動脈狭窄がある又は片腎症例で腎動脈狭窄がある。
- (7) 消化管に通過障害を有する。
- (8) 登録時にコントロール不良の高血圧がある**。
** 小児の性別年齢別血圧基準値表 (付録 7) における 99 パーセンタイル以上
- (9) バルサルタンや他の ARB あるいは球形吸着炭の成分に対し過敏症の既往歴がある。
- (10) 登録前 14 日以内に ACEI や ARB, 球形吸着炭の投与が行われている。
- (11) 登録時に他の臨床試験又は治験に参加している。
- (12) 妊娠中あるいは妊娠の可能性がある、又は授乳中である。
- (13) 試験実施期間中の妊娠を希望している。
- (14) その他、担当医師により対象患者として不適切と判断された。

0.5 試験治療

試験薬 (バルサルタン又は球形吸着炭) の経口投与 (2 年間)

0.6 目標症例数と試験実施期間

目標症例数 : バルサルタン群, 球形吸着炭群各 60 名, 合計 120 名

試験実施期間 : 2011 年 11 月～2016 年 10 月までの 5 年間

目次

0	概要	2
0.1	試験名	2
0.2	試験の構成（シエーマ）	2
0.3	目的	2
0.4	対象	3
0.5	試験治療	4
0.6	目標症例数と試験実施期間	4
1	背景	7
2	目的	8
3	試験デザインの設定根拠	8
4	対象（選択基準，除外基準）	9
4.1	選択基準	9
4.2	除外基準	9
5	試験計画	11
5.1	試験デザイン	11
5.2	スクリーニング	11
5.3	登録	12
5.4	ランダム割付	12
5.5	試験治療の定義	13
5.6	血圧管理	14
5.7	貧血管理	15
5.8	併用療法	15
5.9	試験治療の中止，完了	16
5.10	後治療	16
5.11	追跡期間	17
6	観察，評価，調査	18
6.1	スケジュールの一覧	18
6.2	登録時の調査	19
6.3	試験治療開始直前及び試験治療期間中の調査	19
7	評価項目	20
7.1	主要評価項目	20
7.2	副次評価項目	20
8	有害事象の評価	21
8.1	有害事象の定義	21
8.2	安全性の確保	21
8.3	有害事象の評価	21
8.4	有害事象の報告	22
9	データ収集	23
9.1	報告書類の提出	23
10	統計解析	24
10.1	解析対象集団の定義	24
10.2	有効性の解析	24
10.3	安全性の解析	25
10.4	予定登録症例数	25
10.5	登録期間，試験実施期間	25
10.6	中間解析及びデータモニタリング	26
11	倫理	27
11.1	倫理審査委員会	27
11.2	説明と同意	27
11.3	試験参加者に予想される利益と不利益	28